令和8年度 学校図書館全体計画

「学校図書館全体計画」とは、各学校における学校図書館の基本的な方針を示すとともに、学校の教育活動全体を通して学校図書館の活用を図るための方策を総合的に示した教育計画である。

作成に当たっては、学校の教育目標達成のための学校図書館の目標と指導の重点を明確にし、そのために学校図書館がどのように機能するか、教育課程の中でどのような取組を行うか、各学校の実態に即し、具体的に示すことが重要である。

令和8年度　学校図書館全体計画　江戸川区立松江第一中学校

学校教育目標

私たちは松江一中の生徒です
・思いやりを持ち、協力し合い豊かな心を培おう
・進んで学習に励み、頑張りぬく力を身に付けます
・正しく厳しく美しく、生涯の基を築きます

・教育課程の展開に寄与する
・生徒の健全な人格形成を目指す

実態

・朝読書以外に読書する生徒と、そうでない生徒の差が激しい。
・授業での図書館活用回数が不足している。

学校図書館の目標

学校図書館の活用を通して豊かな心をはぐくみ、生涯にわたって自ら進んで学ぶ態度を養う

ねらい

・利用のルールやマナーを身に付ける。
・読書意欲を喚起し豊かな心情と幅広い知識を身に付ける。
・情報モラルを学び、調べ学習を通して問題解決の方法・情報のまとめ方を身に付ける。

指導の重点

・計画的な読書活動と学校図書館の活用を推進する。
・教科指導や総合の学習の時間を通した調査・探究学習を充実させる。

各学年の重点目標

1学年	・本を読む習慣を身に付け読書の楽しさを知る。 ・図書の借り方のルールを知り正しく利用できる。 ・学び方を身に付け、課題解決能力を高める。 ・多様な資料から目的に応じた情報を選択する。
2学年	・読書の幅を広げ、読書量を増やす。 ・学び方を身に付け、問題解決能力を高める。 ・情報モラルに沿ったまとめ方・表現の仕方を身に付け実践する。 ・多様な資料から目的に応じた情報を選択し、まとめる。
3学年	・読書を通して多様な考え方や生き方を知り自己の進路選択に役立てる。 ・今までに学んだ事柄をさらに追及し、自ら課題設定をし、学びを深める。 ・情報モラルに沿ったまとめ方・表現の仕方を身に付け実践する。

読書科について
・「朝読書」「昼・放課後の図書室開室」により読書時間を確保。
・図書資料を活用した調査・探究学習を行い、弁論などの形で発表させることでプレゼンテーション能力を育成する。

各教科について
・調べ学習を設定し、情報の収集・活用・まとめ方を指導する。
・教科に関連する図書資料を購入し学習意欲を促進する。

総合的な学習の時間について
・情報モラルに沿い、図書館資料を活用した調べ学習指導を行う。

特別活動について
・図書委員会での昼の図書室開室を運営するとともに、ビブリオバトルや本の紹介などを通して読書活動を推進する。

特別の教科 道徳について
・図書館にある教員用資料を活用し、指導を充実させる。

家庭・地域との連携について
・公立図書館と連携し、調べ学習の資料収集を行う。

朝読書の推進　図書委員会活動の充実　図書環境の整備・充実